

弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>

<愛媛県総合体育大会参加>

6月3日から開催された愛媛県高等学校総合体育大会に地区予選を通過した卓球部とバドミントン部が出場しました。



バドミントン部

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、思うように部活動ができないこともありましたが、それぞれの目標に向かって、工夫しながら練習を行い、大会に臨みました。

競技スポーツには、勝敗がつきものですが、それだけではない目標に向かって努力することの素晴らしさや、大会でしか経験できない感情や想いを実感することができました。



開会式 入場行進

本校でも選挙に対する意識を高めるために、主権者教育ホームルーム活動を行いました。高校生の視点でしっかりと考えることができました。



島親さん募集！

県外生に対して食事等の面倒を見ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021
弓削高校 教頭 正岡

<主権者教育ホームルーム活動>

なぜ、選挙権年齢が「18歳」に引下げられたのか。選挙と政治が自分自身の未来にどのように関わってくるのか。

弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>

愛媛県高校総体で1名がインターハイ出場と2名が四国大会進出



6月3日愛媛県武道館で開会された『第76回愛媛県高等学校総合体育大会』へ、予選会を通過した剣道部と陸上部、アーチェリー競技が出場しました。競技は6月6日(月)まで開催され、アーチェリー競技で1名がインターハイと四国大会出場、陸上2種目で1名が四国大会出場を決めました。

○アーチェリー競技

個人男子 第3位

商船学科1年 村上銀亮

(インターハイ、四国大会出場)



○陸上競技

女子走幅跳 第3位

情報工学科3年 田房真歩

(四国大会出場)

女子三段跳 第4位

情報工学科3年 田房真歩

(四国大会出場)



6月18日から20日に行われた四国大会では、アーチェリー競技が5位、女子走幅跳が9位、女子三段跳が7位で、田房さんは惜しくもインターハイ出場にはなりません。7月～8月にかけて行われるインターハイは今年四国での開催となり、熱い戦いが繰り広げられます。

図書館&史料館 休館中！

現在、改修工事のため
入館できません
ご不便お掛けし申し訳ありません

島おこし協力隊活動報告

町内にある空き家の利活用を目的としたNPO活動を始めています

令和2年度からの私の島おこし協力隊としてのミッションは「移住・定住促進」であり、空き家・空き地情報バンク(以下、空き家バンク)の運用など、空き家の問題にも関わってきました。このミッションで活動始めるにあたって、任期の開始時から「やろう」と決めていたことが2つあります。

ひとつは、町内にある戸建て住宅全戸を対象とした、空き家に関する実態調査です。もうひとつが、協力隊の任期終了後にも空き家の利活用に関する活動を継続して行うために、民間の団体を設立することでした。

「古民家 弓削の宿」の川畑良文さん、「ゲストハウスとこのま」の加藤康志さんをはじめとする方々と、上島町の空き家問題や移住促進について話し合うなかで、「NPOを立ち上げよう」ということになり、「特定非営利活

動法人かみじま町空き家よくし隊」を設立することができました。

NPOかみじま町
空き家よくし隊

町内の空き家の多くは、利活用されないまま放置されています。そして、上島町へ移住を希望する方の中には、「住む場所がなかなか見つからない」という方がいらっしゃいます。私たちNPOが、利活用可能な空き家を「すぐに住むことができる状態」に整備することによって、上島町への移住希望者に住む場所を提供し、移住者の増加に貢献したいと考えています。

本年度にはまず、生名島の空き家

を賃貸物件として使えるように整備し、また人口減少がすすむ高井神島の空き家を整備して「地域活性化拠点施設」として活用できないか模索しています。

協力隊の任期終了後には、町の空き家バンクへの物件の登録件数を増やし、空き家の流動性を高めるような動きを民間の立場で展開することができれば、と思っています。私たちのNPOは、ようやく動き始めたばかりです。町民の皆さまにはご指導のほど、よろしくお願いいたします。

島おこし協力隊
平田 浩司

島おこし協力隊活動報告(公営塾)

こんにちは！栗石です。
今回は、ゆめしま未来塾の活動の中から3つの取り組みをご紹介します。

1.せんばい座談会

高校卒業後の進学への不安を和らげるという目的で、現役専門学校生・大学生とざっくばらんに話をする座談会です。「教育」「福祉」「美容」といったテーマで、4月から毎月1回実施してきました。

参加した塾生からは、“夢中になれることは続けられるということを学んだ”“福祉業界のイメージがガラリと変わった”といった感想が寄せられています。



4月せんばい座談会の様子

2.おとなるゼミ

今年度は、講師陣で決めた塾生に身につけてほしい5つの力をテーマにゼミづくりをしています。

これまで「自分を見つける力」をテーマにした偏愛マップづくりや、「違いを受け入れる力」をテーマにトークフォークダンスを実施しました。今後も、塾生の生きる力を育むゼミを続けていきたいと思っています。

3.地域連携

自粛ムードが落ち着いてきた今年度、校内や地域のイベントも復活の兆しが見えます。たとえば、町内有志の方が企画・運営している「かみじましてごと市」にゆめしま未来塾も出店させてもらったり、おとなるゼミでも地域の方のご協力をいただいています。今年度から本格的

に始まった「総合的な探究の時間」でも、生徒たちが地域に出かけて行ってプロジェクト学習を進めています。このようにゆめしま未来塾では、教科学習だけでなく、さまざまな角度からキャリアや地域のことを学ぶ機会をつくっています。皆さんのお力を借りたいときにはチラシやSNSでお声がけしますので、ぜひご協力ください。楽しみにしています。

「ゆめしま未来塾ブログ更新中！」

<https://sites.google.com/view/meshima-miraijuku/>

公営塾
栗石 まどか